

「高岡市男女平等・共同参画都市宣言」草案について

1 起草委員会の開催経過

- 第1回 6月24日(火) 委員長・副委員長の選任、イメージ等意見交換
 第2回 6月27日(金) 市民委員会委員、起草委員の意見に基づく文章案検討
 第3回 7月2日(水) 文書の検討協議、草案中間取りまとめ
 (高岡市男女平等推進市民委員会委員及び市議会各会派への中間報告)
 第4回 7月14日(月) 中間報告に対する意見の再協議・反映等、草案決定

2 男女平等・共同参画都市宣言草案中間報告に対する意見等と反映等について

NO.	高岡市男女平等推進市民委員会委員・市議会各会派意見等の概要 [平成20年7月2日(水)~8日(火)] 51人中15人・26件	討議結果
1	・大変分かりやすい。個々の語句については色々な意見があると思うが、宣言をすることに大きな意義がある。	賛同意見
2	・幅広く市民に受け入れられ、自然体でスッと入ってくる印象がある。	
3	・行動目標が3項目にまとめられていて良い。 ・未来へ向かうイキイキ感がある。 ・「責任」という語句があり、良い。	
4	・男女平等という表現は多少疑問があるが現状においては、容認はする。	
5	・ほぼ全ての人が、なるほどと思えるような宣言とすることが大事である。	
6	・「私たち」又は、「私たち高岡市民は」を用いる。 ＜理由＞ 前文だけを見ていると、文言が抽象的であり「男女平等・共同参画都市宣言」であることが分かりにくい。また決意し推進するという熱意がでるものであってほしい。	・「わたしたちは」は、市民のみではなく、行政、市民、事業者等を指しているという趣旨のままとすることから変更しない。 ・行政、市民、事業者等それぞれが、喜びも責任も分かちあうという趣旨である。
7	・「わたしたち高岡市民は」とした方が良い。	
8	・「責任も分かちあう」とあるが、事業者や行政の責任も市民が担うのか	
9	・「だれでも いつでも どこでも」にした方が良い。 ＜理由＞ 場所や時でなく人を重視。	・原文の「いつでも どこでも だれでもが」は、リズム感がある。「だれでもが」は主語であり、「互いに認めあい・・・」の動詞に続き、原文のままの方が分かりやすいので、変更しない。
10	・「だれでも いつでも どこでも」にした方が「だれでも」が強調されないか？	

11	<p>・「思いやりを持って 互いに認めあい 支える高岡を」にした方が良い。</p> <p><理由> 「思いやりあふれる」は、現在がそれ程荒廃しているのかと想像させる。また、弱者に対して上からの目線を感じる。支えあうでは支えられない人を切り捨てる。</p>	<p>・「あふれる思い」は大切であり、あふれることを目指すのが宣言の趣旨であり、意見の趣旨を表していることから、変更しない。</p>
12	<p>・宣言文そのものに、人権に対する配慮がほしい。「私たちの権利」「私たちの責任」「平和」</p>	<p>・ありきたりの言葉や重たくない言葉で、親しみやすくわかりやすい表現にするという作成概念であることから変更しない。</p>
13	<p>・「いきいきと豊かな生活」「ひとまち輝く」など、強い言葉は、障がい者やマイノリティーの立場に立っていない。</p>	
14	<p>・男女が平等である表現やどのような立場の人をも表現する言葉がほしい。</p> <p><理由> 前文だけを見ていると、文言が抽象的であり「男女平等・共同参画都市宣言」であることが分かりにくい。また決意し推進するという熱意がでるものであってほしい。</p>	<p>・障害を持つ人も持たない人も外国人も、すべての人を対象とした男女平等推進プランのキャッチフレーズや市総合計画の都市の将来像でも使っている語句であることから、変更しない。</p> <p>・男女平等と男女共同参画の推進と実現について定めた本市の男女平等推進条例の趣旨から、宣言の名称を、「男女平等・共同参画都市宣言」として、意見の趣旨を表していることから変更しない。</p>
15	<p>・「私たち高岡市民は 世界の平和をめざし」など、高岡ならではの表現をしないのか？</p> <p><理由> 男女平等であるためには、戦争や暴力のない世界平和が基盤である。</p>	<p>・本市では、既に平和都市宣言を制定していることから、原文どおり記載しない。</p>
16	<p>・「みんなの力で築きます」にした方が良い。</p> <p><理由> 「力」は力強い。暴力や権力に直結し、「努力」よりそちらのイメージが強い。</p>	<p>・力は「協力」や「能力」であり、文脈からも「暴力」等には結びつかない。「心」や「手」という表現では弱いことから、変更しない。</p>
17	<p>・「いきいきと心豊かに生活できる」とする。</p> <p><理由> 「男女平等・共同参画宣言」とは、精神的なものであり、心と理念を語るものである。経済的なことは関係なく別物である。この「豊か」はお金や物ではない。</p>	<p>・この項目は、基本目標の人権尊重・健康の行動目標を表現している。心を入れることにより、精神的な部分の豊かさをより明確に表すことができ、DVや虐待がない等のいきいきとしたイメージにつながる表現となることから、「お互いの人権を尊重し、いきいきと豊かに生活できるまち」の文節を「互いに人権を尊重し、心豊かにいきいきと生活できるまち」に修正する。</p>
18	<p>・「いきいきと心豊かに生活できる」とすればどうか？</p>	
19	<p>・「対等に参画し」や「共に参画し」等に、表現を検討してほしい。</p>	<p>・「対等」という語句は、強い語句であるが、性別にとらわれないで個性と能力を等しく認めあうという趣旨であり、残す。しかし、やわらかい表現とするため、「社会のあらゆる分野に、対等に参画し活躍できる」の文節を、「社会のあらゆる分野へ対等に参画し、活躍できる」に修正する。</p>
20	<p>・「対等」という表現は、全体の親しみやすい論調とは違和感がある。子供に馴染まないと思う。「互いに」とか、他の語句での表現を検討してもらいたい。</p>	

21	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意見募集について、幅広く聞けるようなこともできればほしい。 ・男女平等の表現の問題をどうするのか、他の動きも見ながら常に考えてほしい。 ・女性には、控え目でなく、正々堂々と参画して意見を言って、自らが参画意識を持ってほしい。本来、女性の登用率とかを目標に掲げるのもおかしい話である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参考意見として、今後の施策に活かす。
22	<ul style="list-style-type: none"> ・農業分野等で、女性に参画をお願いしているが、なかなか参加してもらえず苦労している。言葉より実際の行動として参画に取り組んでほしい。 	

草案中間報告と草案対照表

草案中間報告	草案
<p style="text-align: center;">高岡市男女平等・共同参画都市宣言</p> <p>わたしたちは</p> <p>いつでも どこでも だれでもが 互いに認めあい 支えあい 思いやり あふれる 高岡を</p> <p>一人ひとりが個性をいかし 共につくり 喜びも責任も分かちあう ひと まち 輝く 高岡を</p> <p>みんなの力で築きます</p> <p>ここに「男女平等・共同参画都市」を宣言します</p> <p>1 わたしたちは、お互いの人権を尊重し、 いきいきと豊かに生活できるまちをめざします。</p> <p>1 わたしたちは、社会のあらゆる分野に、 対等に参画し活躍できるまちをめざします。</p> <p>1 わたしたちは、共に助けあい、家庭生活や仕事、 地域活動等が両立できるまちをめざします。</p> <p>平成 年 月 日 高岡市</p>	<p style="text-align: center;">高岡市男女平等・共同参画都市宣言</p> <p>わたしたちは</p> <p>いつでも どこでも だれでもが 互いに認めあい 支えあい 思いやり あふれる 高岡を</p> <p>一人ひとりが個性をいかし 共につくり 喜びも責任も分かちあう ひと まち 輝く 高岡を</p> <p>みんなの力で築きます</p> <p>ここに「男女平等・共同参画都市」を宣言します</p> <p>1 わたしたちは、<u>互いに人権を尊重し、</u> 心豊かにいきいきと生活できるまちをめざします。</p> <p>1 わたしたちは、<u>社会のあらゆる分野へ対等に参画し、</u> 活躍できるまちをめざします。</p> <p>1 わたしたちは、共に助けあい、家庭生活や仕事、 地域活動等が両立できるまちをめざします。</p> <p>平成 年 月 日 高岡市</p>

3 草案の作成概念

市民委員会委員、起草委員及び市議会からの意見を踏まえ、高岡市男女平等推進条例や男女平等推進プランの基本理念に基づきながら、幅広い年代に親しみやすく、わかりやすく、元気が出るような表現とした。

前文文頭には、市の歴史や風土等の表現は入れず、前文では、高岡市の男女平等・共同参画のあるべき姿を表わした。前文に続き箇条書きでは、3項目として具体的に推進する行動目標を表した。項目はプランの基本目標である人権尊重・参画・両立・健康・推進の5つの柱をおり込んでいる。

4 「高岡市男女平等・共同参画都市宣言」草案

高岡市男女平等・共同参画都市宣言

わたしたちは

いつでも どこでも だれでもが

互いに認めあい 支えあい

思いやり あふれる 高岡を

一人ひとりが個性をいかし

共につくり 喜びも責任も分かちあう

ひと まち 輝く 高岡を

みんなの力で築きます

ここに「男女平等・共同参画都市」を宣言します

- 1 わたしたちは、互いに人権を尊重し、心豊かに
いきいきと生活できるまちをめざします。
- 1 わたしたちは、社会のあらゆる分野へ対等に参画し、
活躍できるまちをめざします。
- 1 わたしたちは、共に助けあい、家庭生活や仕事、
地域活動等が両立できるまちをめざします。

平成 年 月 日

高岡市